

13:45より プレコンサート 上田真樹作曲・きむらゆういち詩「あらしのよるに」

指揮：郡司博／ピアノ：越前佳織

合唱：日歌合唱団、オーケストラとうたう杜の歌・こども合唱団、にしみたか学園三鷹市立井口小学校合唱団

第1部

ピアノ連弾（ツェルニー編曲）とオルガンによる

# モーツァルト「レクイエム」

指揮 渡部智也

独唱 山田英津子 sop/立川かずさ alt/長尾隆央 ten/浦野智行 bass

合唱 東京トリニティコール

ピアノ連弾 西尾杏子/渡部さやか オルガン 越前佳織



第2部

# 日本の合唱曲

小倉朗：東北地方のわらべうたによる  
九つの無伴奏女声合唱曲

木下牧子：ア・カペラ女声合唱小品より  
おんがく、ロマンチストの豚、さびしいカシの木、鷗

女声合唱のための

三善晃：「三つの抒情」「四つの秋の歌」

指揮 郡司博（小倉朗、木下牧子、四つの秋の歌）／中西亮（三つの抒情）

ピアノ 小林牧子

合唱 東京オラトリオ研究会、日歌合唱団



2022 6/25 [土]

13:30 開場 14:15 開演  
練馬文化センター大ホール  
全席指定 2000円

■主催 東京オラトリオ研究会

■共催・チケットお申し込み

おんがくの共同作業場 042-522-3943

<http://gmaweb.net/npo/>

お客様にお知らせとお願い

- ・未就学児のご入場はご遠慮ください。尚駐車場はございません。
- ・曲目・出演者は変更になる場合があります。
- ・体調にご不安のある方のご来場はご遠慮ください。
- ・入場時には体温チェックをさせていただきます。
- ・37.5度以上の方、入場時の手指消毒、マスク着用のない入場はお断りいたします。
- ・開演前、休憩時間の際は、極力会話を避けるようお願いいたします。
- ・チケットの裏面に氏名、お電話番号をご記入ください。
- ・チケットの半券は所定のボックスにお入れください。
- ・プログラムや配布物はご自分でお取りください。
- ・花束等のお届け物はお断りいたします。
- ・表記日時の演奏会を中止する場合以外、料金の払い戻しは致しません。



### 指揮：渡部智也

会津若松市出身。国立音楽大学声楽科卒業、メディアアーツ尚美ディプロマコース修了、武蔵野音楽大学大学院修了。在学中より岸本力氏よりロシア音楽を学ぶ。ロシア国立チャイコフスキー記念モスクワ音楽院研究科にてロシア音楽を研修する。声楽を岩淵嘉瑩、岸本力、A・ヴァラシーラ、Y・ニキーチナの各氏に、指揮法を永井宏氏に師事。日本・ロシア音楽家協会、二期会各会員。認定 NPO 法人おんがくの共同作業場代表理事。桐朋学園大学音楽学部、会津大学短期大学部社会福祉学科各非常勤講師。

### ソプラノ：山田英津子

桐朋学園大学声楽専攻卒業。同大学研究科修了。第13回日本声楽コンクール第1位。奥田良三賞、日本 R.シュトラウス協会賞を合わせて受賞。奏楽堂日本歌曲コンクール第3位入賞。透明感溢れる美声に加え豊かな表現力から生まれる音楽は常に聴く者の心を捉えており、ラヴェル「子供と魔法」、モーツァルト「フィガロの結婚」、J.シュトラウス「こうもり」等のオペラや宗教曲、マーラー等の交響曲から日本歌曲までコンサートソリストとして幅広く活躍。CDは「アヴェ・マリア」「マドンナの宝石」「Grace Voice」。

### メゾソプラノ：立川かずさ

武蔵野音楽大学卒業。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部修了。ウィーンにて R.ヴェンガー女史に師事。藤原歌劇団「リゴレット」、「カルメン」、「イル・トロヴァトーレ」、「蝶々夫人」、「こうもり」等をレパートリーとし、宗教曲では、モーツァルト「レクイエム」、ロッシーニ「小荘厳ミサ」、ベートーヴェン「荘厳ミサ」、ヴェルディ「レクイエム」のアルトソロとしても多数出演。八ヶ岳音楽祭、霧島音楽祭等にも出演。藤原歌劇団準団員、新国立劇場合唱メンバー。

### テノール：長尾隆史

青森市出身。国立音楽大学声楽科卒業、同大学院歌曲科ドイツ歌曲専攻修了。大学院修了時、大学院新人演奏会に出演。声楽を久岡昇、竹内則雄、牧野成史の各氏に師事。「ヨハネ受難曲」、「メサイア」、「天地創造」、「レクイエム」(モーツァルト)などのソリストを務める。また小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトに出演し、ドイツ・ヴァルトクライブルク及びミュンヘンにてブッチェーニ「蝶々夫人」ゴロー役でヨーロッパデビュー。東京混声合唱団レジデントメンバー、男声カルテット「エレガントノーツ」メンバー。

### バス：浦野智行

東京藝術大学で、はじめホルンを専攻、後に声楽に転向。同大学院声楽科オペラ専攻修了。第2回日本声楽コンクール第3位、第5回日本モーツァルト音楽コンクール第2位、第7回奏楽堂日本歌曲コンクール入賞、第65回日本音楽コンクール第2位入賞等受賞歴多数。多くのオペラに出演の他、バッハの受難曲をはじめ「ロ短調ミサ」、「メサイア」「復活」、「天地創造」「四季」、「レクイエム」(モーツァルト)、「カルミナ・ブラーナ」等、宗教曲を中心に多岐に渡って活躍。歌曲にも力を注ぎ、特にロシア歌曲の歌唱・解釈で高い評価を得ている。CD「トルストイのワルツ～ロシア文豪の音楽」でピアノと共に共演、音楽誌上で好評を得る。バッハ・コレギウム・ジャパンの声楽メンバーとして、J. S. バッハ教会カンタータ全曲プロジェクトに参加。日・ロ音楽家協会会員、声楽アンサンブル「ラ・フォンテヴェルデ」メンバー。

### ピアノ：西尾杏子

国立音楽大学附属中学・高校を経て、同大学卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程修了。やちよ音楽コンクール、日本アンサンブルコンクール、大阪国際音楽コンクール、かやぶき音楽堂デュオコンクールなどに入賞。アジア音楽祭で東京フィルハーモニー交響楽団と共に共演。洲上千里、高尾茂治、土屋律子、植田克己の各氏に師事。2015年まで東京成徳短期大学非常勤講師として後進の指導に携わる。日本演奏連盟会員。

### ピアノ：渡部さやか

東京音楽大学音楽学部音楽学科器楽(ピアノ)専攻卒業。大学在学中オーディションに合格し、学内演奏会に出演。第7回かやぶき音楽堂デュオコンクール B 部門3位入賞。2013年東京オペラ マケドニア公演に参加。母と「歌の花束」シリーズを続けている。これまでにピアノを土屋律子、森田佳子、奥千絵子の各氏に師事。現在、ソロ活動及び声楽、器楽、合唱の伴奏を行う。

### オルガン：越前佳織

国立音楽大学卒業。コンセルヴァトアール尚美ディプロマコース修了。ピアノを三輪房子、竹下敏子、林美奈子、松浦豊明各氏に、室内楽を D.スタイン氏に師事。指導者、室内楽等ピアニスト、合唱の伴奏者として活動。

## 第2部

### 指揮：中西 亮 Ryo Nakanishi

北海道札幌市出身。東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)卒業。東京藝術大学大学院音楽文化学専攻修了。指揮を広上淳一、田代俊文、増井信貴、三河正典、時任康文、加納明洋の各氏に師事。ピアノを寺長根ミカ、弘中幸子、八木智子、野田清隆、渡辺健二、オペラ伴奏法を三ツ石潤司の各氏に師事。バイエルン青少年オーケストラのイタリアでの夏期合宿及びドイツ、オーストリアでのコンサートツアーに参加し、指揮者セバスチャン・テヴィンケル氏から指導を受ける。オペラでは W.A.モーツァルト「フィガロの結婚」、「コジ・ファン・トゥッテ」を指揮。ピアノではオペラ伴奏を中心に活動するほか、サンアゼリアフィルハーモニカや東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団など様々なオーケストラに出演。2015年度東京音楽大学給費奨学生。東京音楽大学指揮科助手。

### ピアノ：小林 牧子 Makiko Kobayashi

武蔵野音楽大学卒業。ピアノを水本雄三氏に師事。合唱団のピアニストを務め、チェンバロ、オルガン奏者としても活動。スロバキアフィル、新日本フィル、東響、東フィル、都響、東京シティフィル、オラトリオ・シンフォニカ JAPAN、アンサンブル of トウキョウと共演。ソロではラフマニノフ作曲「ピアノコンチェルト第2番」、サン＝サーンス「交響曲第3番 オルガン付」のオルガン、バッハ「ブランデンブルク協奏曲第5番」のチェンバロを演奏。オリンパス八王子ホールにてベートーヴェン「合唱幻想曲」のピアノ独奏は好評を博した。J.フルネ、Z.コシュラー、チョン・ミョンフン、G.バルティーニ、E.インバルなどの指揮者のピアノ伴奏を務めた。

### 指揮：郡司 博 Hiroshi Gunji

指揮を山田一雄、ハンス・レーヴライン両氏に師事。若杉弘、O.レナルト、E.インバル、C.エッシェンバッハ、H.J.ロッチュ、チョン・ミョンフンなど、内外一級の指揮者と共演し、プロオーケストラの代表的な演奏会でも活躍。シノーポリ指揮「千人の交響曲」、PMFの「復活」、リンツ・ブルックナー管弦楽団との「テ・デウム」、G.バルティーニ指揮によるヴェルディ「レクイエム」マーラー「千人の交響曲」等、その指導力は高く評価されている。またバッハを中心とするオラトリオ指揮者としても活躍。ザルツブルグ大聖堂より5回にわたり指揮者として招聘された。95年、96年ベルリン交響楽団主催「第九」演奏会、2000年テル・アビブにてイスラエル・フィル主催ミレニアム・コンサートで「第九」、03年ノルウェーにてオスロフィルによるベルリオーズ「レクイエム」(M.ブラッソン指揮)に合唱指揮者として参加。96年ダブリンにて「メサイア」の指揮、02年ソウルナショナルアーツセンターにて「第九」を指揮し、絶賛を浴びた。認定 NPO 法人おんがくの共同作業場の理事として、オーケストラ付き声楽作品の演奏普及に努めるだけでなく、＜アフガニスタンに車椅子を贈るベネフィットコンサート＞や、東日本大震災以降＜音楽復興支援プロジェクト＞、今回のコロナ禍においては合唱団員一人一人が安心して歌えるようにシンガーシールドを考案する等精力的に活動している。

